



# 仲町小学校だより 号外

学校教育目標 明るく 正しく たくましく 自ら学び、共に生きる子どもの育成

学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました。  
保護者・児童アンケートの結果及び考察についてお知らせいたします。



## 令和5年度 さいたま市立仲町小学校 学校評価アンケート結果

### 保護者アンケート集計結果 (回答率約73%)

お子さんは、楽しく学校に登校している 95% ※  
お子さんは、友達と仲良く生活している 96% ※

### 児童アンケート集計結果

友だちと仲よく生活している 1～3年95% 4～6年97% ※  
ルールを守り安全に生活している 1～3年96% 4～6年97% ※

※「あてはまる」「ややあてはまる」を肯定的な回答として合計した値です。

### 学校教育目標について

学校教育目標についての設問1～3では、「あてはまる」「ややあてはまる」を合わせた肯定的な評価が、保護者が95%以上、児童が88～97%となり、いずれも高い評価となりました。

設問2『友達と仲良く生活しているか』については保護者が96%、児童が95%および97%で肯定的な回答となりました。相手を思いやりながら仲良く生活している様子が、保護者、児童双方から伺えました。

設問1『学校に行くことが楽しいか』について、肯定的な評価が保護者で95%、児童で88%および92%となりました。こちらも高い評価となりましたが、1～3年生児童で90%を下回ったことや否定的な回答も一定数あることを念頭に、引き続き学校では、分かりやすい授業やよい人間関係づくりを一層推進し、「学校に行くことが楽しい」と全員が思えるように努めてまいります。

### あいさつをすること、相談をすることにやや課題

保護者アンケート設問8『気持ちの良いあいさつをができる』についての否定的な評価が15%ありました。また、児童アンケート設問9『先生に相談できますか』も否定的な評価が若干高くなりました。教職員は率先垂範してあいさつを行うとともに、児童の日頃の様子に目を配り、親身になって声をかけていくことを引き続き行ってまいります。

保護者アンケートの記述部分では、「手紙のペーパーレス化」「行事の実施方法」「トイレ等の修繕」「児童数増加への対応」「登下校時のマナー」等についていくつかの御意見をいただきました。学校が改善できる部分については検討していき、次年度の学校経営方針策定の参考とさせていただきます。

教職員アンケート結果		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	判断できない
1	明るく:児童は楽しく学校に登校している	33%	64%	2%	0%	2%
2	正しく:児童は友達と仲良く生活している	33%	65%	0%	0%	2%
3	たくましく:児童は学習、運動に取り組み、困難なことに対して努力している	21%	71%	6%	0%	2%
4	学習指導:学校は児童にわかりやすい学習指導を行っている	25%	65%	6%	0%	4%
5	教育環境:学校は環境を整え、安全で美しい学校づくりに努めている	33%	56%	10%	0%	2%
6	地域連携:学校はHP、安心メール、便り等で教育活動を知らせ、地域、家庭と協力して学校づくりを進めている	46%	50%	2%	0%	2%
7	いじめ対策:学校はいじめの早期発見・早期対応(解決)に取り組んでいる	56%	39%	2%	0%	4%
8	あいさつ:学校は、気持ちの良いあいさつの励行に取り組んでいる	37%	52%	8%	4%	0%
9	教育相談:学校は保護者、児童の思いを受け止めるよう、教育相談体制を充実することに努めた	50%	37%	10%	0%	4%
10	安全:学校は、児童がルールを守って生活できるように繰り返し指導をしている	48%	40%	10%	0%	2%

小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

### 保護者・児童アンケートの結果及び考察を学校運営協議会に提出し、御意見をいただきました(抜粋)。

- ・1～3年生と4～6年生で回答を分けたことは、発達段階も考慮できてよかった。
- ・教育相談について、教職員も肯定的な回答が下がっている。家庭では「何かあれば先生に言って」と伝えているので、より気を配った教育相談ができるように努めてほしい。また、教育相談の専門家の活用も引き続き進めてほしい。
- ・地域の行事への参加について、高学年児童の否定的な回答が多い。高学年になるとスポーツや習い事など、地域行事に参加しにくい状況はあるかもしれないが、地域や本協議会における今後の課題とらえていきたい。

児童、保護者、地域の皆様、アンケートへの協力や考察等ありがとうございました。これから数年先には仲町地区や常盤地区で活躍する子どもたちですので、小学校生活の中でも地域とのつながりを大切に、地域と一体になって子育てしていく教育活動を進めていきたいと考えています。また、今回のアンケートでは、概ね良好の評価をいただいたとらえていますが、「学校が相談しやすい環境である」ということについて課題がみられました。ハード面では教育相談日や相談週間、「心と生活のアンケート」後の3年生以上の全員面談などの実施は継続していきます。ソフト面については、教師と子どもたち、子どもたち同士のコミュニケーションの活性化を図るための工夫をして、相談しやすい関係づくりを強化していきます。 さいたま市立仲町小学校長 河野 秀樹